



9/26 身近な道路の 美化から広がる協働の輪！

9 月 26 日(木)、「道路ボランティア協定書調印式」が市役所にて行われました。道路ボランティアとは、地域の企業や団体が市と協定を締結し、身近な道路の環境美化を実践する「協働によるまちづくり」の一環です。今回協定を締結したのは、有限会社サン冷熱、石橋工業株式会社、金城電気工事株式会社、曙クリーン会の 4 団体。今回を含め道路ボランティアとして地域の美化活動に取り組んでいただけの会社・団体は 86 団体となります。



10/10 平和への誓い、新たに ～「なぐやけの碑」慰霊祭～

10 月 10 日(木)、第 18 回「なぐやけの碑」慰霊祭が行われ、遺族や関係者が鎮魂の祈りを捧げました。「なぐやけの碑」は、沖縄戦における那覇市民の戦没者を慰霊するとともに、恒久平和への強い決意を世界の人々に伝えるために、終戦 50 周年を記念して恒久平和のモニュメントとして、1996 年に建立されました。慰霊碑には市出身戦没者 2 万 9 千余柱の名簿が奉納されています。



10/14 “体を動かして健康増進” ～スポーツフェスティバル in なは～

10 月 14 日(月) 体育の日に、「第 8 回スポーツフェスティバル in なは」が、市民体育館で開催されました。メインアリーナで行われた体力測定会には、親子連れなど、多くの市民が参加。反復横とびや上体起こしなど 9 種目に挑戦しました。また、サブアリーナでは、最近注目されているノルディックウォーキングの講習会が行われ、参加者はインストラクターから歩き方やポールの使用法の指導を受けました。他にも、「はじめての空手教室」や「幼児体操教室」が行われるなど、様々なスポーツで心地よい汗を流しました。



10/10 首里城祭「新国王・王妃」 に認定書授与

平成 25 年度首里城祭の新国王・王妃が、10 月 10 日(木)、市役所を訪れ、翁長市長より認定書が授与されました。今年、国王役を務めるのは、本部町在住の古網雅也(こあみまさや)さん、王妃役は、糸満市在住の潮平樹利(しおひらじゅり)さんです。国王役の古網さんは「この衣裳の重さは、国王に選ばれた責任の重さだと感じています。この衣裳が似合う国王になれるよう精進していきたい」と抱負を語りました。また、王妃役の潮平さんは「私は首里城が大好きで憧れの王妃になれてとても嬉しい。首里城祭などのイベントをとおして沖縄の魅力をたくさんの人々に伝えていきたいと思います」と笑顔で語りました。



10/12～14 「東」に軍配！ ～那覇大綱挽まつり～

10 月 12 日(土) から 14 日(月) までの 3 日間、“第 43 回那覇大綱挽まつり”が開催されました。市民民俗芸能パレードには、今年も、東京ディズニーリゾートからミッキーマウスとミニーマウスが参加し、国際通りは多くの観衆で賑わいました。また、メインイベントの「那覇大綱挽」では、約 27 万 7 千人もの観衆が久茂地交差点を埋め尽くし、東西に分かれて力の限り綱を引き合いました。今年は「東」に勝利の軍配が上がり、通算成績 13 勝 13 敗 14 引き分けとなりました。

10/14 ジャズの魅力を体感 ～ふれあいジャズフェスティバル開催！～

10 月 14 日(月)、市民会館大ホールにて、第 12 回ふれあいジャズフェスティバルが開催され、市内の小学校 13 校、中学校 7 校の児童生徒が息の合った演奏を披露しました。

各校とも独自のコスチュームを身にまとい、ダンスや手拍子で会場を盛り上げるなど、これまでの練習の成果を楽しく元気に発表しました。最後は市内の中学校から選抜された「N A H A ジュニアジャズオーケストラ」によるプロ顔負けの演奏で幕を閉じ、客席からは大きな拍手と指笛が鳴り響きました。



9/27 桃太郎が琉球犬、猿、 ヤンバルクイナと鬼退治！

9 月 27 日(金)、那覇市民会館にて伝統芸能組踊「二童敵討」と「組踊版ももたろう」が、県内外で活躍する中堅、若手の実演家、沖縄県立芸術大学の学生などにより上演されました。初めて組踊を鑑賞される方にも観やすく親しみやすいように、分かりやすい解説と、台詞や歌詞の「字幕表示」が行われました。「ももたろう」では、舞台を沖縄に、「きびだんご」ではなく「サターアングギー」に変わり、琉球犬、猿、ヤンバルクイナをお供にももたろうが鬼退治に向かいます。コミカルな演技に会場からは笑いと盛大な拍手が沸き起こりました。

